

エコメッセちば2024 マルシェ出店団体一覧

資料2-1

団体名	目的	食品	出展内容
スマートビーンズ株式会社	地産地消	○	千葉県産の新米を食べて欲しいので、千葉市と鴨川市で採れたコシヒカリを用意してお米のつかみ取りを行います。もちろん販売だけでもOKです。
(株)布良	地産地消	×	一体にも心にも、そして環境にもよい布一布良(ふら)の綿花は、有機肥料を施し、農薬を使わずに栽培した純粋な自然栽培綿です。クロスは洗剤を使わなくてもほとんどの汚れを落とす事ができ、生活の中で洗剤やシャンプーの使用を減らすことができるため水資源の汚染防止につながります。身も心も包んでくれるような優しさも是非ご体験ください。
合同会社八八	地産地消	○	八八は「ふるさとはちみつを世界へ」をモットーに千葉県大網白里市と勝浦市を拠点に、天然のはちみつの味や香りの奥深さや日本のふるさとならではの味を多くの方々に伝えたいという思いで活動しております。蜜源植物を栽培することによる耕作放棄地の再生活動も行っています。はちみつ、ミツロウエコラップ、ミツロウバームなどを販売します！
オーガニックカムー	地産地消	○	白井市の畑で採れた自然栽培（農薬・化学肥料・動物性肥料不使用）の季節の野菜、オーガニック素材で作った焼菓子やカフェ飯などの販売を予定しています。
軒先珈琲	地産地消	○	フェアトレードコーヒーの紹介や販売。空き家や空き地などの遊休不動産の利活用など。
一般社団法人縄文グルメ推進委員会	地産地消	○	一般社団法人縄文グルメ推進委員会では、縄文時代にわが千葉県で最も食されていた「イボキサゴ」。現代社会ではその存在が忘れ去られ、むしろ海の厄介者になって駆除対象となっています。そのイボキサゴの出汁を活用した料理を「縄文グルメ」として認定し、古くて新しい千葉の文化として定着させ、千葉の活性化を目指す一度で三度おいしい地方創生事業です。今回は、縄文グルメ加盟店の逸品をご賞味いただけます。